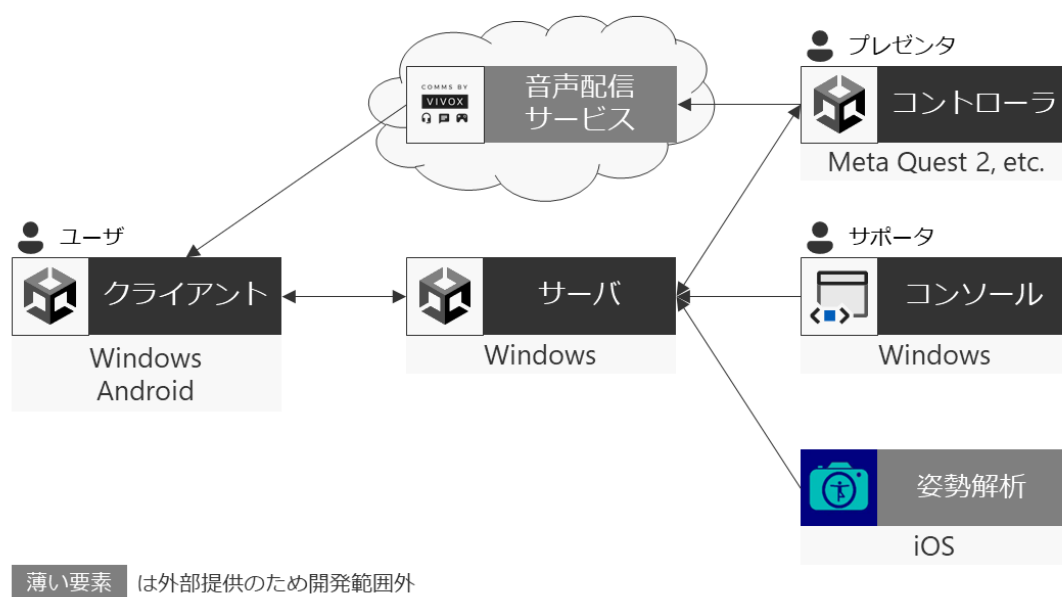


Aster Connect 運用マニュアル

このマニュアルでは、Aster Connect(以下、「本システム」といいます)でライブを開始してから終了するまでの一連の手順を解説します。

用語



*人物

プレゼンタとサポータは兼任しても構いません。

- ユーザ：ライブの視聴者。
- プレゼンタ：コントローラでアバターを動かす、ライブの中心となる人物。本家でいうアスタリスタ。
- サポータ：コンソールを使ってプレゼンタを補助する人物。

*ソフトウェア

- サーバ：システムの中心となるアプリケーション。
- クライアント：ライブを視聴するためのソフトウェア。ユーザが操作します。
- コントローラ：アバターの位置や状態を操作するアプリケーション。プレゼンタが操作します。
- コンソール：ライブを制御するために、サーバに指示を出すアプリケーション。サポータが操作します。

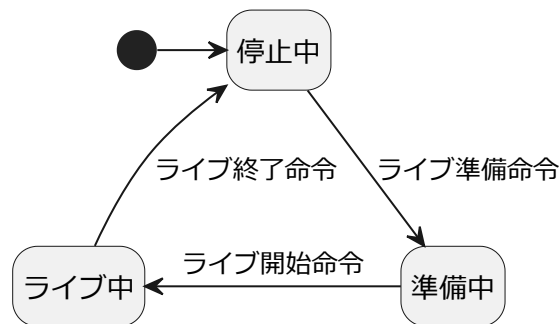
*ライブ要素

- ライブ：本システム上で実施する生放送。
- ステージ：プレゼンタがライブをする空間。
- アバター：ステージ上に表示されるプレゼンタの3Dモデル。
- エール：ユーザーがライブで贈れるオブジェクト。
- ランキングボード：ミニゲームで好成績を収めたユーザーを掲載するボード。

システムの状態

本システムには3つの状態があります。これらの状態はコンソールを操作して切り替えます。

状態遷移図 (サーバ)



- 停止中：サーバがコンソール以外からの通信を受け付けない状態です。
- 準備中：運営がライブを準備する状態です。クライアントでは待機画面（本家でいう待機所）、コントローラではステージが表示されます。
- ライブ中：ライブが進行中の状態です。クライアント、コントローラの両方でステージが表示されます。

事前準備

*アプリケーションのインストール

本システムのアプリケーションを各機器にインストールしてください。

Windows上で動かすアプリケーションはEXEファイルを起動するだけで使用できます。

名前	役割	OS	備考
client_windows	クライアント	Windows	
client_android.apk	クライアント	Android	タブレット端末でも動作しますが、表示が崩れます。
controller_windows	コントローラ	Windows	ヘッドセットがなくても動作します。
controller_android.apk	コントローラ	Android	Meta Quest 2などのスタンドアローン型のヘッドセットで使用してください。
dedicatedServer	サーバ	Windows	起動時にVRヘッドセットが接続されていると正常に動作しない模様です。
console	コンソール	Windows	NET 6.0 Desktop Runtime が必要です。

名前	役割	OS	備考
Pose Cam	姿勢解析	iOS	App Store からインストールしてください。

*ネットワーク設定

サーバをインターネットに接続できる状態にしてください。

また、ライブをインターネット上で公開する場合は、ルータとファイアウォールで以下の通信を許可してください。

- TCP/5239
- UDP/5239
- UDP/39828以降、プレゼンタの人数分
 - 例えば、プレゼンタが3人の場合はUDP/39828からUDP/39830まで

*Pose Camの購読

プレゼンタの姿勢解析に用いるPose Camは、サブスクリプション制の有料サービスです。プレゼンタはPose Camを起動し、画面の指示に従って購入手続きをしてください。

ライブを開始する

*システムの状態を準備中にする

サポータが操作してください。

1. コンソールを起動してください。
2. [ライブ] > [サーバー設定…] を押して、サーバのIPアドレスを入力してください。
3. [ライブ] > [ライブを準備] を押してください。

*プレゼンタがステージに入る

プレゼンタが操作してください。

1. コントローラを起動してください。
2. [接続する] を押してください。
3. Pose Camを接続するように指示されます。Pose Camを起動してください。
4. 右上の設定アイコンを押してください。
5. [Network settings] > [Hostname] にサーバのIPアドレス、[Network settings] > [Port] に表示された番号を入力してください。
6. ダイアログの外側を押し、設定画面を閉じてください。
7. **tap to pair device** と表示されます。画面中央を押してください。
8. 接続に成功した場合、**tap to stream** と表示されます。画面中央を押してください。
9. 姿勢の撮影が始まります。体が画面に収まるようにiOS端末を設置してください。
10. コントローラに戻り、ダイアログを閉じてください。
11. 心の準備ができれば、次の手順に進んでください。

***ライブを開始する**

コンソールから [ライブ] > [ライブを開始] を押してください。

ライブを終了する

コンソールから [ライブ] > [ライブを終了] を押してください。